

# 御槇小学校だより

校訓  
教育目標

みかく まなぶ きたえる  
心豊かで たくましく生きる児童の育成



10月号

令和6年10月21日

季節はやっと秋本番です。「芸術の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」など様々な秋を楽しむことができます。子供たちには、いろいろな秋を楽しみ、そして努力もして、心も体も大きく成長する「実りの秋」にしてほしいと思います。子供たちにとって実り多き秋になるよう、御協力よろしく願いいたします。

## 11月の行事予定

日	曜日	行事等	日	曜日	行事等
1	金	宇和島市津島町小中学校連合音楽会 タイピングコンテスト（～8日）	14	木	ALT来校
3	日	文化の日	19	火	JTE来校 クラブ活動
4	月	振替休日	20	水	委員会活動 安全点検
5	火	児童生徒を守り育てる日 体重測定 JTE来校	21	木	えひめいじめSTOPデー！ ALT来校
6	水	読書祭り	23	土	勤労感謝の日 津島町文化祭展示会（～24日）
10	日	第50回津島町文化祭芸能祭	26	火	JTE来校
11	月	学習発表会特別時間割開始	28	木	ALT来校
13	水	みまきっ子ホームワーク（～19日）	29	金	モアレ検査（5年生）

9/29

## 一生懸命の姿がかっこいい！秋季大運動会！！

絶好の秋晴れの下、御槇地区秋季大運動会を開催することができました。一生懸命の姿を地域や保護者の方に見ていただこうと。暑い時季から一生懸命練習に取り組みました。子供たちは、力を出し切って運動会を楽しみました。準備や片付け等も含め、いろいろな面での御協力、本当にありがとうございました。



なんでもいいからさ 本気でやっごらん 本気でやれば たのしいから

本気でやれば つかれないから つかれても つかれが さわやかだから 相田みつを

運動会本番、練習してきたことを発揮した子供達の『本気』をたくさん見ることができました。その子供達の『本気』の行動から私も爽やかな気持ちをもらいました。多くの本気の行動を増やしていくこと、それがまさに『成長していく』ということになると思います。改めて学ばせていただきました。運動会を通じて力をつけた子供達が、これからどんな成長を見せていくのか。楽しみと期待が大きく膨らみます！

10/8

## 宇和島市陸上運動記録会 力を出し切りました！

9月から、3～6年生は毎日放課後の陸上練習に取り組んできました。「努力はたし算」です。小さな努力でもそれを続けていけば大きな力になっていきます。「塵も積もれば山となる」「継続は力なり」などが同じような意味です。努力を続けてその積み重ねにより、いつか大きな力になっていきます。互いに声を掛け合いながら、一生懸命練習に打ち込み、着実に力を伸ばしました。みんなの努力に拍手を送ります！5年生女子が60mハードル走で5位に入賞しました。おめでとう！



## 津島町小中学校連合音楽会は、かけ算で！



「協力はかけ算」です。かけ算はたし算より大きな結果につながります。御槇小学校のみんなが協力して力を掛け合わせることによって、それはとても大きな力となります。しかし、もし一人でも協力しない人がいると、 $2 \times 2 \times 0$ で、答えは0になってしまいます。3人が協力していれば8になるのに、一人でも協力しないと0になってしまいます。一つのことをするのに、みんなが気持ちを合わせて協力することによって、その力はとても大きなものになります。ぜひ、みなさんの力を掛け合わせ、感動が味わえるすばらしい音楽を創り上げてほしいと思います。『努力はたし算、協力はかけ算』です。



10/17・18

## 防災復興教育プロジェクト！

市危機管理課と防災情報研究センターの愛媛大学の先生、御槇地区自主防災会の方をお迎えして防災復興教育プロジェクトの第1時の授業を行いました。このプロジェクトは5コマ予定されています。災害の実際の映像を見ながら災害の恐ろしさを学びました。実際の映像を見ることで、「最悪を想定し、最善を尽くす」という意味も理解することができました。御槇の地形や土砂災害、地滑りの危険箇所なども確認しました。第2時は、「まちを知る 大災害を知る」というテーマで、御槇や岩松の災害の可能性やインフラについても教えていただきました。



### 日野のつぶやき！

読書に一番適した季節であるということから由来する読書の秋。中国・唐代の文人である韓愈（かんゆ）が残した詩の中に「燈火（とうか）親しむべし」という一節があります。その意味は「秋になると涼しさが気持ちよく感じられる。そんな秋の夜長はあかりをつけて本を読むのに適した季節である」ということで、韓愈が息子に対して勉強を勧めた言葉として知られています。この言葉が「読書の秋」という言葉の由来とされています。

何年も前から子供の活字離れや国語力の低下、対話による問題解決能力の低下などが指摘されています。読書活動はこれらの能力を高めるだけでなく、豊かな心と確かな学力を育むための大切な取組として重要です。今の時代は、テレビやゲーム、スマートフォンなど、読書以外に子供たちを魅了するものがたくさんあります。今の社会ではこれらをすべて否定することはできません。ですから、なおさらこれらの使用方法を御家庭できちんと確認しながら、「ゲームもいいけど読書も楽しいよ。」と両者が上手に共存する方法を探ってみてはいかがでしょうか。子供にとって読書は想像力や考える習慣を身に付けるよい機会です。日頃から本を身近に置き、時間を見つけて読書する習慣を身に付けてほしいと願っています。子供たちに読書の魅力を伝えるために、御家族が本に親しんでいる姿を見せることはとても有効です。例えば、保護者の方が小学生のときに読んでいた本を紹介することや、同じ本と一緒に読んで感想を伝え合うことも、本に親しむきっかけになります。また、曜日や時間を決めて、家族そろって読書をする時間を作るのも良いと思います。忙しい毎日の中で、ちょっとした時間をつくり、みなさんで「読書の秋」を楽しんでみませんか。

